

大会名	第72回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会				チーム名	1Q	2Q	3Q	4Q	延長	合計
期 日	H30.6.2	会 場	栃木県体育館		厚 木 東	32	22	30	42		126
審 判	(主)手塚 清孝	(副)梶 崇司	岡 龍哉		桐 生 第 一	12	23	22	29		86

### 神奈川県立厚木東高等学校(神奈川)

コーチ 永田 雅嗣郎      A・コーチ 三橋 功      マネジャー

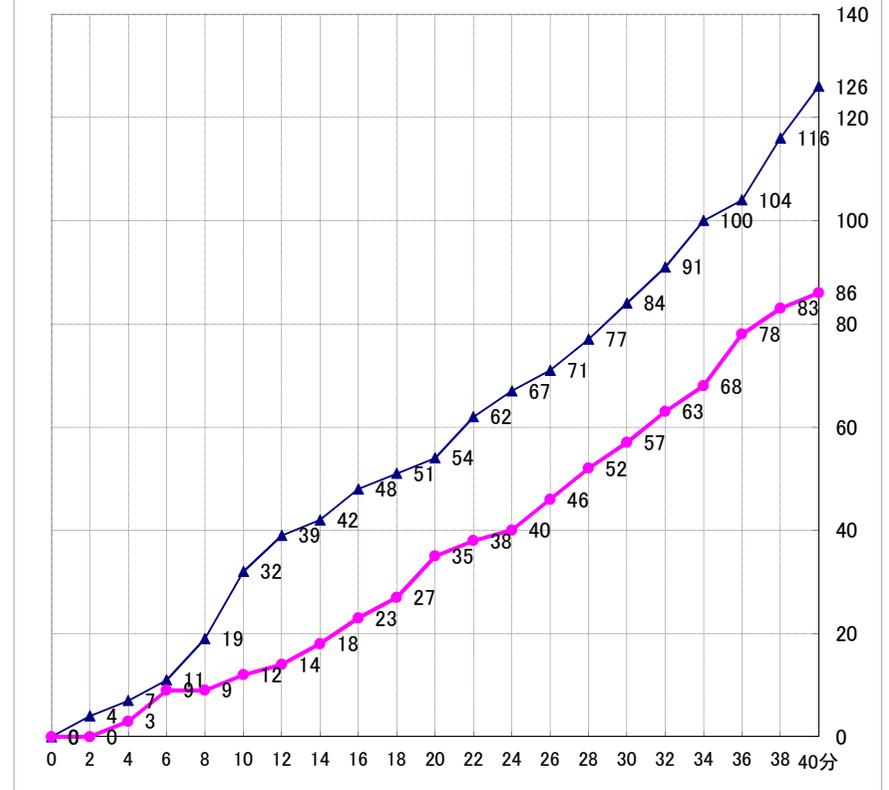
選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド		
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	合計
吉田 烈	4	8	0	2	3	7	2	5	4	7	5	12
高橋 浪磨	5	9	1	3	3	3	0	1	1	2	1	3
齋藤 仙太	6	12	2	12	3	4	0	1	0	1	3	4
小宮 優大	7	16	3	6	3	5	1	1	5	1	8	9
大野 航	8	29	6	17	4	6	3	4	1	2	1	3
天宮 直之	9	3	1	2	0	1	0	0	0	1	0	1
真苺 陽大	10	2	0	0	1	3	0	0	3	1	3	4
吉田 楓	11	5	1	2	1	2	0	0	4	1	2	3
邊見 将太	12	7	0	0	3	5	1	1	2	3	3	6
宮本 博人	13	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
長野 友紀	14	7	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0
松尾 魁理	15	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
藪下 輝紘	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山部 聖	17	5	1	2	1	2	0	0	4	1	1	2
中島 智久	18	20	6	14	1	2	0	0	3	0	1	1
チー ム									1	2	5	7
合 計		126	23	63	25	42	7	13	28	22	33	55
		成功率	36.5%		59.5%		53.8%					

### 桐生第一高等学校(群馬)

コーチ 岡田 研司      A・コーチ 鳥海 友見      マネジャー 木村 文音

選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド		
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	合計
萩原 結允	4	3	0	0	0	9	3	6	3	1	3	4
松山 寿人	5	22	1	1	6	12	7	8	5	3	13	16
大都 惟	6	10	2	9	2	3	0	0	0	0	2	2
水島 準哉	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐藤 大介	8	30	0	0	11	22	8	10	3	5	2	7
神保 拓海	9											
攪上 翼	10											
石塚 世那	11											
石川 弘人	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小島 龍芽	13											
東條 慶	14	6	0	0	1	7	4	4	3	0	2	2
奥山 颯太	15	11	0	0	5	12	1	2	2	3	2	5
堀部 悠斗	16	4	0	0	0	4	4	6	0	1	0	1
松本 一真	17											
岩崎 隆恭	18											
チー ム									0	0	2	2
合 計		86	3	10	25	69	27	36	16	13	26	39
		成功率	30.0%		36.2%		75.0%					

### 得点経過



### 戦評

1Q 両チームともマンツーマン。厚木東は#4吉田#5高橋#6齋藤を中心に前からプレッシャーをかけた。対する桐生第一は#8佐藤が高さを生かしインサイドを攻める。高さで劣る厚木東は、オフェンスリバウンドに果敢に飛び込み、粘り強くインサイドを攻め続ける。ディフェンスは、前からプレッシャーをかけた。リバウンドからの速攻で完全にペースを握り、32-12で1Q終了。厚木東の怒涛の攻撃が強く印象に残る。

2Q 厚木東はゾーンに切り替えた。それでも激しさはいささかも衰えず、#18中島の3pや激しいディフェンスからボールを奪い、速攻を繰り返す。桐生第一は2-2-1ゾーンプレスで対抗するが流れ変わらず、リズムに乗った厚木東は次々と3pを決める。また、決まらなくてもオフェンスリバウンドを奪いそのまま加点。54-35で前半終了。

3Q 厚木東は前からプレッシャーをかけた。#18中島が攻撃の起点となり連続得点。さらに自ら3pを決める。桐生第一は#5松山が3pを入れ返すが厚木東がすぐさま入れ返す。その後も厚木東は、#7小宮#8大野などが次々と3pで差を広げる。84-57厚木東がリードを広げ3Q終了。

4Q 2-2-1プレスで流れをつかみたい桐生第一。#8佐藤にパスをつなぎ反撃を試みるが、厚木東の3pや速攻が続く。約2分ごとにオールメンバーチェンジを繰り返す厚木東は、出てくる選手たちがコートに所狭しと走りまわり、終始ゲームを支配した。厚木東が126-86で準決勝に駒を進めた。

記入者 石崎 晃